

## 「佐渡市消費者協会の地域活動を紹介」

佐渡市消費者協会広報 小林 睦子

佐渡市消費者協会では、毎年、春は島外、秋は島内を2～3か所見学する視察研修を実施しています。県内や市内でも「こんな所があったの?」「こんな美味しいものを作っているの?」等々、知らなかった数々の場所や意外な商品を発見できる研修は、参加者に大変好評をいただいています。同時に、他地区会員と一緒に行動する事で、会員の交流や意見交換の場にもなっています。

一方で、各地区消費者協会でも視察研修を継続しており、地区会員から参加者を募り目的地を訪ねる、特色のある研修になっています。

3回目は、佐和田地区消費者協会が実施した島内研修について紹介します。

### 地区の仲間と島内研修

佐和田地区代表 渡邊 典子

私たち佐和田地区では、消費者としての見識を広げ、会員同士の交流を深めるために、10年以上前から視察研修を行っている。一人ではなかなか行けない施設や自然・史跡を、その土地のことに詳しい方に依頼して案内していただき、説明などお願いしてきました。

平成23年度

時期は秋、行き先は羽茂地区。はじめに「はもちの里」…増築したユニット型の居住棟で施設長さんから丁寧な説明を受け、施設をぐるっと案内された。次は「自然農法の畑」へ…土の力を信じ、土作りに精を出して野菜を作っているという。その漬物、ふかし芋、おにぎりなどをご馳走になり移動。途中会員のひとりが「トキ、トキだ」と叫んだので、みんな一斉に注目、トキが木の枝に止まっていた。昼食は「大崎活性化センター」で大崎そばをいただいた。午後は羽茂研究家の中原さんを講師に、センター周辺の「史跡探訪」…文弥人形を広めた大崎屋松之助の石碑、ばたもち坂…など数か所を見学して、帰途に着いた。

平成24年度

昨年に引き続き羽茂地区へ。目的地は、昨年度に時間がなくて訪問できなかった大崎地区の絞張集落しめばりにすぐ決定した。

絞張地区に向かう途中で「西三川デイサービスセンター」を見学…ここは真野第二保育園の園児と在宅介護を受けている高齢者が共に一日を過ごす幼老施設で、私達がおじゃました時、ちょうど園児が一行に並んで高齢者の方に朝の挨拶に来ており、「おはよう」の声と握手を交わすほほえましい場面が見られた。核家族が多い今、こういう施設が増えた方がいいと感じた。続いて車は「しめばり山荘」へ。山荘はもみじの中にあった。ご主人の柳平さんがキノコ汁を作り始めていた。煮えあがるまでの合間に、スケッチブックを黒板代わりに、絞張集落の歴史などを話してくださった。大鍋のお汁、山芋のころろ、前日から作ってくださった餅の串やきがおいしかった。少し休んでから、集落の散策…柳平さんの丁寧な案内で蝦名姓の家や、集落の出入口に掲げられている注連縄や絞張馬を見ることができた。晩秋の雨の一日だったが、幸運にも散策中は雨が止み、濡れないで家に帰ることができた。

これからも島内研修を継続し、佐渡のさまざまな名所旧跡を訪ねる予定です。まるで修学旅行のように楽しく、和気あいあいと交流を深めています。消費者協会のさまざまな活動の中で、この島内研修は、佐渡を知る最大の近道です。皆さんも誘い合って見識を広める会員になりませんか。



### 心配ごと相談日 (3/15～3/31)

生活のさまざまな心配ごとや困りごとを気軽に相談できる窓口を開催しています。お住まいの地区以外での相談もできます。相談は無料、予約は不要です。直接、開催日にお越しください。秘密は守られます。

地区	相談日	時間	会場
両津	3月23日(土)	13:00～16:00	両津福祉センターしゃくなげ
相川	3月16日(土) 3月22日(金)	9:00～12:00	あいかわ開発総合センター
畑野	3月25日(月)	9:00～12:00	畑野農村環境改善センター
赤泊	3月20日(水)	13:30～16:30	赤泊福祉保健センター やすらぎ

事業に関するお問い合わせ 社会福祉協議会本所 ☎81-1155  
※こちらの電話ではご相談は受付けておりません。相談を希望される方は、直接会場にお越しください。4月上旬の日程については、社会福祉協議会本所にお問い合わせください。

### 「食品表示ウォッチャー」募集

日常の買い物の機会等を利用して、食品表示の状況を確認し、県に情報提供していただく、平成25年度の「食品表示ウォッチャー」を募集します。

**対象** 県内在住の20歳以上の方で、研修会(4月下旬の平日を予定)への出席が可能な方

※食品表示ウォッチャー経験者も応募できます。

**募集人数** 100人

**募集期限** 3月29日(金)

応募方法など詳しくは、新潟県庁食品・流通課(☎025-280-5743)まで